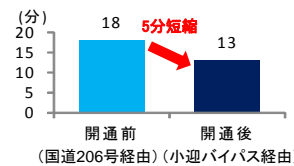


小迎バイパス開通により時間短縮と安全性向上

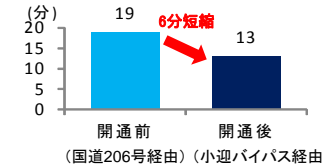
- ・朝夕のピーク時における所要時間が6分短縮され、定時性および走行性が向上
- ・通過交通が小迎バイパスへ転換し、並行区間となる国道206号の交通量が減少したことにより、沿線住宅地の安全性が向上

所要時間の短縮及び定時性の確保

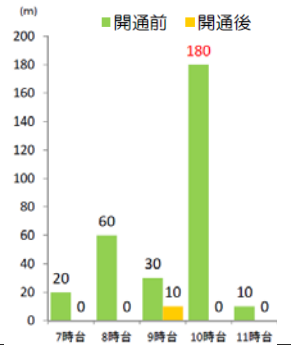
【朝ピーク時 所要時間(平日)】



【夕ピーク時 所要時間(平日)】



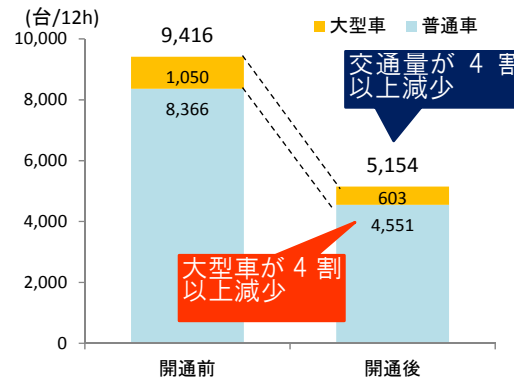
【小迎交差点の時間帯別最大渋滞長比較(平日)】



・佐世保市街地や早岐などへ行く際の所用時間が短くなり、非常に便利になりました。
 ・以前の通勤時は渋滞で時間がかかり、しかも移動時間も日によってまちまちで読めませんでしたが、開通後は時間が“短く”“一定”になり、通勤しやすくなりました。
 (地元自治会・沿線施設ヒアリング結果より)

地域住民の暮らし質の向上(安全性・居住環境)

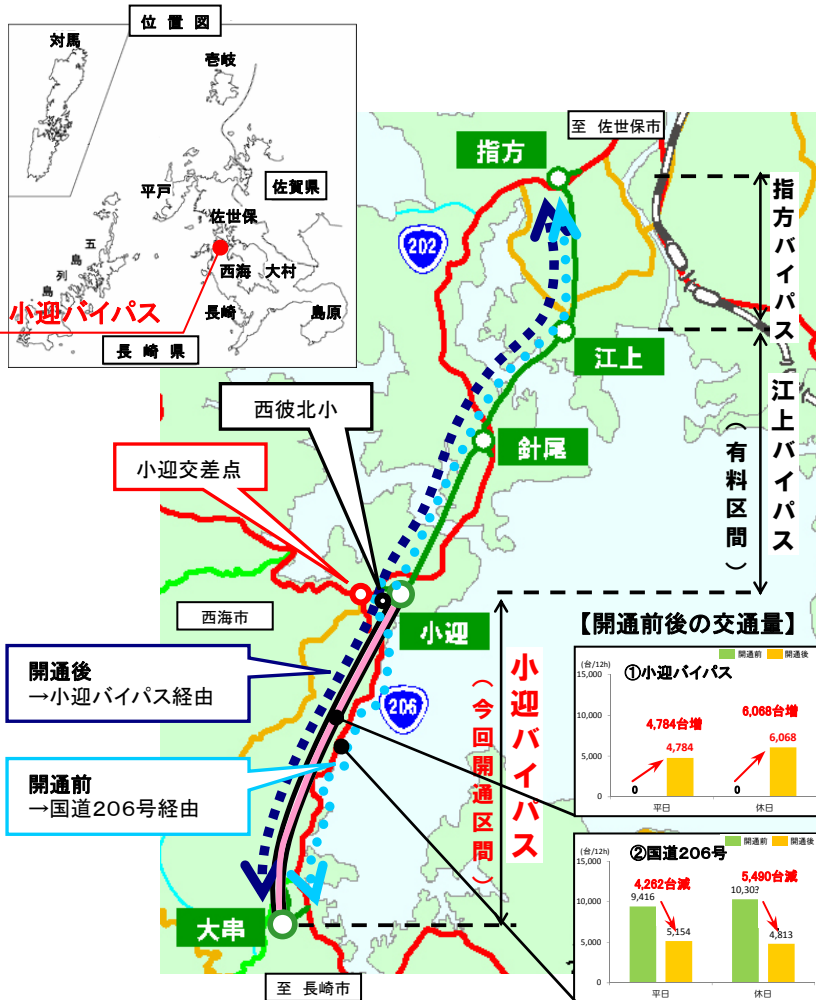
【国道206号交通量の開通前後の比較(平日)】



【大型車とすれ違う歩行者 (国道206号)】



・西彼北小学校周辺の交通量が減った為、児童の通学の安全性が向上したと感じています。
 ・朝の通勤時間帯において、以前は抜け道利用の車が地域内の生活道路へ進入していましたが、開通後はそういう車がほとんど無くなり、安全になったと感じています。
 ・昼夜問わず自動車の減少が目に見えてわかり、住みやすくなったと実感しています。
 (地元自治会ヒアリング結果より)



【開通前後の交通量】

